

# 繊細で華麗な レース刺繡を創り出す

デザイナー アニータ・ケックアイスさん

人物撮影：Gianni Plescia



アニータ・ケックアイス(Anita Keckeis)

オーストリアでテキスタイル・デザインを学んだあと、リヒテンシュタインとウィーンで、レース刺繡のデザイナーとしてのキャリアを積む。

2000年からベルリンに拠点を定め、2005年からKex Spitenkulturというブランドを立ち上げて、自作の繊細なレース刺繡を駆使した、エレガントなアクセサリーを創り出している。

## 体の声に耳をすまして

この仕事は、私が憧れていた夢がまさに実現したようなものなので、全身全霊を込めて創作活動を続けています。新作コレクションは年に2回発表し、ひとつのおしゃれにつき、98枚限定で手作りしています。この3年間で50種類ほどのデザインを発表しました。これからは、より実験的な作品や芸術性の高い作品も作っていきたいので、今後はひとつのデザインにつき10枚限定に絞ろうかなとも考えています。

満足のいく作品は、心身ともにベスト・コンディションでないと生まれません。自分のブランドを立ち上げてからは常に体調に気をつけて、体の声に耳をすますようにしています。

朝8時から午後1時までが、私にとっては、頭が冴えて創造力が發揮できる時間です。朝、起きたらまず『フローラディックス』や『マルチビタミン』を飲んで、それから夫と一緒にゆっくり時間をかけて朝食をとります。天気が良い日には、ベランダで緑を楽しみながら朝食をいただきます。

1日の仕事を終え、家で夕食をいただいてから、劇場に出かけたりしますが、11時にはベッドに入るように心がけています。



アニータさんが愛飲している  
『フローラディックス』(鉄分ドリンク)と  
『マルチビタミン』は、オーガニック・ハーブで有名なドイツのサルス社製。  
果汁とハーブ・エキスをベースにした  
高品質の液状サプリメントなので、  
口に含んだ瞬間から吸収が始まり、  
胃に負担をかけることもなく安心です。  
お問合せ: 健康デザイン 0120-775-669



## インタビュー アニータ・ケックアイス

インタビューを終えて

透きとおるように白く美しい肌と、強い意志を感じさせる黒い瞳。アニータさんが作品について語る時には、この美貌がいつそう魅力的に輝きます。2009年から、ロンドンの現代美術館「テート・モダン」でしか購入することができない、新たな作品づくりにも挑戦しています。



作品名 “*Nora*”  
滝のように胸元を流れ落ちる純白の  
レースが清冽な印象。

アニータさんのブランド、『Kex』の商品は、ベルリン市内のいくつかのお店と、日本では、東京・南青山にある『モジリアーニ ヌカ』にてご覧になれます。  
『モジリアーニ ヌカ』  
TEL: 03-3400-1013  
[www.modigliani-nuca.com](http://www.modigliani-nuca.com)

試作中の作品と、アニータさん。

作品名 “*Mia*”  
ゴールドの糸で縫い取った大輪の花々  
が、クリムトの絵画を想起させます。



私は、自然に囲まれた田舎の出身なので、自然が恋しくなります。ここ、ベルリンは、ヨーロッパの大都市の中でも緑が多く、美術や音楽、演劇など、幅広く、新しい文化を常に楽しむことができるので、この街が大好きです。これからも、ベルリンを拠点にして、自分が納得のいく作品を好きなだけ創り出していきたいですね。

私は、自然に囲まれた田舎の出身なので、自然が恋しくなります。ここ、ベルリンは、ヨーロッパの大都市の中でも緑が多く、美術や音楽、演劇など、幅広く、新しい文化を常に楽しむことができるので、この街が大好きです。これからも、ベルリンを拠点にして、自分が納得のいく作品を好きなだけ創り出していきたいですね。

日曜日も休まず、創作に熱中しているので、日頃の疲れを癒し、新たなインスピレーションを得るために、旅は欠かせません。年に3回は旅に出ますね。

先日は、ポルトガルに旅行しましたが、うつかり日に焼けてしまいました。そんなとき、『マルチビタミン』を飲むと、肌にいいことをしてあげている、という気持ちになります。

私も40歳になつたので、日焼けには気をつけていますが、それ以外は、特にこれといったスキンケアはしていません。

私は貧血気味だったのですが、『フローラディクス』を飲むようになってすっかり治り、今では疲れにくくなりました。夫も、とても気に入つて愛飲しています。

## クリエイションの糧



秋の色に染まり始めたシャルロッテンブルグ宮殿の庭園。  
ベルリンは3分の1が森や公園、運河などで占められている  
緑ゆたかな大都市です。



ウィーン・スタイルのカフェが楽しめる  
「カフェ・アインシュタイン」は、  
アニータさんのお気に入り。